

平成 25 年度実績に関する施策・基本事業評価表(兼 主要な施策の成果報告書)

基本目標No.	2	基本目標名	安全で快適な暮らしやすいまち
施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
主管課名	環境安全課		
関係課名	市民課・建設課・教育総務課・学校教育課・こども課・社会福祉課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・市民一人ひとりが交通安全意識を持ち、事故のないまちになっています。 ・市民一人ひとりが防犯意識を持ち、犯罪のない安全で住みよい地域社会が実現しています。 ・市民一人ひとりが気軽に相談を受けられる体制が整い、安心安全な暮らしをしています。
-----------	---

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・業 民・所	<ul style="list-style-type: none"> ・交通法規を遵守し、交通事故防止に努めます。 ・犯罪に遭わないよう「カギかけ」などの防止対策を徹底します。 ・消費者自ら正しい知識を身につけ、消費トラブルに巻き込まれないようにします。
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全施設の整備を行います。 ・市民に対する交通安全教育や意識の高揚を図るための啓発活動を行います。 ・防犯協会をはじめとした防犯組織の強化及び活動の充実を図るとともに、市民の防犯意識の高揚を図るための啓発活動を行います。 ・消費者保護のための市民相談体制の整備と消費生活等に関する啓発活動を行います。
	そ の 他 (地 域)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで交通安全活動や防犯活動を行います。

施策の トータル コスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	7 (7)	7 (7)			
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	4 (4)	4 (4)			
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	2 (2)	2 (2)			
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	1 (1)	1 (1)			
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—					
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	42,591	46,608			
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	18,553	18,787			
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	21,596	24,386			
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	2,442	3,435			
	うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—					
	C. 施策に携わるのべ正規職員数合計	人	—	20	20			
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	5,222	3,710			
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	22,972	15,560			
	F. トータルコスト (B+E)	千円	—	65,563	62,168			
効率性 指 標	市民1人あたりにおける施策の							
	G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	961	1,058			
	同 上	円	—	518	353			
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	1,479	1,412			
同 上	円	—	1,479	1,412				
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	1,479	1,412				

参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194			
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036			

基本事業概要シート①

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
基本事業名①		安全な交通環境の充実	
基本事業①の目的(意図)		交通安全に対する意識の高揚を図るため、広報誌などを通じて啓発活動に努めます。特に高齢者に対し、重点的な働きかけを進めます。また、通学路や交通安全を確保する必要がある道路を中心に、安全な交通環境を構築します。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【交通安全対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市交通センター、センター地区支部、警察等と連携し、「交通安全県民の日(毎月1日、15日)」及び「春・夏・秋・年末の交通安全運動(期間:各10日間)」において交通安全広報活動を行い交通安全意識の高揚に努めました。また、交通センターに保育園、幼稚園、小中学校、高齢者を対象とした交通安全教育、講習会等を委託し、交通安全に関する知識等の普及啓発や安全行動の徹底に努めました。 ・高齢者運転免許返納事業(H23～)により、70歳以上の高齢者の自主的な免許返納を促し、高齢者の交通事故防止に努めました。(H25返納:50名) <p>【交通安全施設維持整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民生活や通学路等の道路において、交通事故防止のための交通安全施設(ガードレール、カーブミラー等)の設置や既存施設の修理を迅速、適切に行いました。 <p>【市営自転車等駐車場管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営自転車等駐車場(5箇所)に放置された自転車等を回収し、16台を所有者に返還、条例に基づき89台を処分しました。また、JR魚津駅南、北、西側駐輪場の整理業務を(株)魚津市シルバー人材センターに委託し、利用サービスの向上と周辺環境の保全に努めました。 <p>【市営駐車場維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前駐車場の維持管理(料金回収、保守点検、トラブル対応)を適切に行いました。平成15年10月の供用開始から劣化し、区画線が見えにくくなった箇所の補修を行いました。また、回数駐車券の販売について、魚津市観光協会に委託し、販売時間の延長、休日販売を行い購入サービスの向上を図りました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
人口1万人あたりの交通事故発生件数:当市の数値/全国平均	% (件)	71.6 (41.4/57.8)	70.6	69.6	68.6	67.6	66.6	65.6	60.6
交通安全施設要望達成割合:設置件数/要望件数	%	71.0	72.0	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	80.0

基本事業①を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	交通安全対策事業	6,310,000	6,183,229	126,771	B	環境安全課
2	一般会計	交通安全施設維持整備事業	9,958,618	9,521,823	436,795	A	環境安全課
3	一般会計	市営自転車等駐車場管理事業	866,382	843,512	22,870	B	環境安全課
4	一般会計	市営駐車場維持管理事業	2,588,000	2,238,409	349,591	A	環境安全課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			19,723,000	18,786,973	936,027		

基本事業概要シート②

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
基本事業名②		防犯対策の推進	
基本事業②の目的(意図)		市民の安全確保のため、防犯協会(地区防犯組合)、警察などの関係機関が一体となった防犯活動を推進します。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【防犯対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯関係団体(「防犯協会」「暴力追放運動推進協議会」「安全なまちづくり推進センター」)や警察と連携し、防犯パトロールの実施や啓発キャンペーン、広報誌の発行等による被害防止対策や啓発活動を行いました。また、魚津神社祭礼(6/4～6)には、「魚津神社祭礼対策協議会」を中心に地区等の防犯組合、学校関係者と連携して巡回パトロールを行い、児童、生徒の非行防止や被害防止に努めました。 <p>【防犯対策施設維持整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間における安全・安心の確保のため、修繕等の維持管理を迅速、適切に行いました。また、必要な箇所へ新設しました。なお、市の防犯灯については、ほぼ全てをLED照明に更新しました。また、犯罪抑止や安心感の提供等を大きな目的として、2地域に各3基(計6基)の防犯カメラを設置しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
人口1万人あたりの刑法犯発生件数: 当市の数値/全国平均	% (件)	68.8 (91.7/133.4)	67.8	66.8	65.8	64.8	63.8	62.8	57.8
新設要望に対応できた防犯灯の設置割合	%	71.0	72.0	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	80.0
			62.1	56.1	62.0	53.8			
			65.4	47.1	83.4	76.5			

基本事業②を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	防犯対策事業	2,510,000	2,396,984	113,016	A	環境安全課
2	一般会計	防犯対策施設維持整備事業	22,005,000	21,988,960	16,040	A	環境安全課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			24,515,000	24,385,944	129,056		

基本事業概要シート③

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
基本事業名③		消費者保護対策の推進	
基本事業③の目的(意図)		増加する複雑な消費生活相談や苦情に対応した相談体制の整備と啓発活動及び情報提供に努め、消費者保護対策を推進します。	
平成25年度における 主な事業内容(活動内容)		【市民相談事業】 ・複雑な消費生活相談や苦情に対応するための相談体制を整え、消費者保護に努めました。 ・悪質商法の手口は複雑・多様化しており、被害を未然防止するため、消費生活に関する知識の普及や情報の提供を行うとともに、関係機関と連携しながら、未然防止対策等を行いました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
消費者講座の参加者数	人	550	558	567	575	583	592	600.0	600.0
			328	363	320	668			
消費生活相談の解決率 (他機関送致を含む)	%	95.9	96.3	96.6	97.0	97.3	97.7	98.0	98.0
			99.1	100.0	100.0	100.0			

基本事業③を構成する事務事業の実績							
No.	会計名	事務事業名	平成25年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	市民相談事業	3,500,000	3,435,431	64,569	A	市民課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			3,500,000	3,435,431	64,569		

施策No.	14	施策名	日常生活の安全確保
-------	----	-----	-----------

25年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)
	<p>【安全な交通環境の充実】</p> <p>◆交通事故の発生件数は、前年比マイナス44件(約25%減)の165件と大幅に減少し昭和50年代の水準になりましたが、市の指標「人口1万人あたりの交通事故発生率」については目標値を達成できていません。また、死亡事故件数は、前年比マイナス1件の2件でしたが、目標とする「交通死亡事故ゼロ」にはできませんでした。 ※発生件数:魚津市163件(209)、滑川市123件(121)、黒部市138件(152)、氷見市113件(128)、砺波市220件(193) ※ ()内は24年</p> <p>【防犯対策の推進】</p> <p>◆刑法犯認知件数は、引き続き減少傾向にあり、前年比マイナス52件(約18%減)の246件で大幅な減少となりました。また、市の指標「人口1万人あたりの刑法犯発生率」についても、市の目標値を大幅に下回る良い結果でした。しかし、特殊詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺、キャンセル必勝情報提供、信託受益権譲渡など)の被害発生が増加し、被害金額についても大幅増となるなど深刻な状況にあります。 ※認知件数:魚津市246件(298)、滑川市163件(158)、黒部市176件(190)、氷見市163件(161)、砺波市223件(258) ※ ()内は24年</p> <p>【消費者保護対策の推進】</p> <p>◆消費相談件数は、架空請求相談が最も多かった平成17年度の211件から減少しているが、新たな手口による相談が増加しています。平成22年度の相談件数は110件、23年度は134件、24年度は145件、25年度は157件と増加し、特に高齢者からの相談が増えています。</p>
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (25年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	施策の重要度	一般
	<p>◆「交通事故の減少」、「交通死亡事故ゼロ」に向け、引き続き関係団体と連携し、交通安全意識の高揚と交通安全対策の推進に努めていくこと。</p> <p>◆市民の安全・安心のため、関係団体と連携し、引き続き防犯意識の高揚と防犯対策の推進に努めていくこと。</p> <p>◆市民相談体制を充実し、消費者保護に努めていくこと。</p>	

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	施策の重要度	一般
	<p>◆「交通事故の減少」や「交通死亡事故ゼロ」のため、関係機関と連携し、交通安全意識の高揚と交通安全施設の整備を進めます。</p> <p>◆「犯罪のない安全・安心なまちづくり」のため、関係機関と連携し、防犯意識の高揚と防犯施設の整備を進めます。</p>	